

(社)大阪府測量設計業協会

◎ボウリング大会の開催

昨年東日本大震災を考慮して中止したボウリング大会を、今年は平成24年9月14日桜橋ボウルにて開催しました。

今年から個人戦に加え3人ひと組での団体戦を増やし、和気あいあいとボウリングを楽しみました。

団体 優 勝 (株)かんこう

準優勝 全日本コンサルタント(株)

3 位 テクノサポート(株)

個人 男子優勝 (株)かんこう 小濱雅史 さん

女子優勝 ジェイアール西日本

コンサルタンツ(株) 井出英津子 さん



◎測量船の見学(測量CPD学習プログラム認定)

例年(公財)日本測量調査技術協会 近畿ブロック委員会と共催で事業場の見学を開催していますが、今年度は海上保安庁 第5管区保安本部のご協力を得て、測量船の見学をさせていただきました。

日 時 平成24年11月4日(金)

場 所 海上保安庁 第五管区保安本部
神戸第2地方合同庁舎

内 容 10:30~12:00 海上保安庁
及び測量船についての講義
13:00~14:30 測量船乗船

参加人員 19名

実際に測量船に乗船し、測量しているところを見学しました。

写真は講義風景と測量船内での説明風景。



◎「関西G空間フォーラム」地理空間情報関連の機器・システム展等の展示会の開催

平成24年11月16日、薬業年金会館で「関西G空間フォーラム」が開催され、(社)日本測量協会関西支部と共催で、展示会を開催しました。

出展企業及び出展内容は下記のとおりです。

企 業 名	出 展 内 容
(株)パスコ 関西事業部	・現況を正確な3次元アーカイブとして取得できるモバイルマッピングシステム(MMS)の紹介等 ・自治体様向けのクラウドを活用した統合型地理情報システム(GIS)の紹介等
アジア航測(株) 西日本支社	・航空写真や衛星画像を用いて、三次元計測、図化・編集、オルソ画像等の地図作成には欠かせない機能を標準装備したデジタル図化機、図化名人の展示 ・車載型レーザー測量装置の高密度な標高点情報を表示する3次元表示システム Laser Map Viewerの展示
福井コンピュータ(株) 関西営業所	・BLUETREND XA ・LandTrace3D ・PC-MAP HT Ver7
中央復建コンサルタンツ(株)	・鉄道内における三次元測量の精度検証と今後の活用
(株)コノエ	・測量明示用品 ・コノエハンマードリル ・ICタグ関連商品
(株)GIS関西	・位置参照点閲覧システムの紹介 ・(Webクラウド)タブレット端末を用いた現地調査の紹介
国際航業(株) 西日本事業本部	・平常時から使用することにより、発災時における迅速で正確な操作を可能にする防災・災害情報共有システムの御紹介 ・任意地点の正確な地盤高および浸水深さ情報を提供し、現場でのリアルな浸水イメージを体験できるシステムの御紹介
関西工事測量(株)	・最新型ひび割れ計測システム「KUMONOS」の展示 基礎杭等の円柱構造物の中心を計測する、トータルステーションの革命児「Baum Station」の展示
(株)アスコ	・高精度移動体三次元計測システム(MMS) ・三次元計測システム取得データの利用事例



会場風景

◎測量設計業のトップセミナーの開催
(測量CPD学習プログラム認定)

11回目となるこのセミナーは、今年(社)日本測量協会関西支部も共催することとなり、(公財)日本測量調査技術協会近畿ブロック委員会と当協会の3者共催で開催しました。

日 時 平成24年11月27日(火)

場 所 大阪キャッスルホテル 6階 鳳凰の間

参加人員 43名

内 容

13:10~14:00

講師 大阪府環境農林水産部 農政室整備課

副主査 村 本 康 敬 氏

演題 大阪府の地籍調査事業の現状等について

14:10~15:40

講師 兵庫県立大学 防災教育センター 准教授

(工学博士) 浦川 豪 氏

演題 効果的な災害対応を実行するための
地理空間情報・GISの活用方策

15:50~16:40

講師 近畿日本鉄道(株) ターミナル開発事業本部

技術部長 金田 甚右門 氏

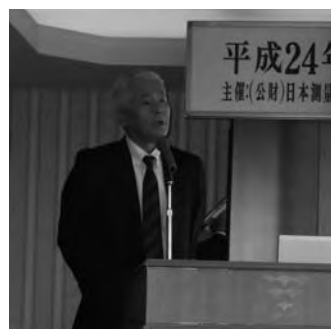
演題 あべのハルカス整備事業について



村本氏



浦川氏



金田氏



会場風景

◎小学生測量体験学習(測量CPD学習プログラム認定)

量機器を実際に使って、自身の歩幅や距離感を測定するとともに、地上から2万km離れた人工衛星を使って身長を測るなど、子どもたちに地図や

測量についての知識・理解を深めてもらうため、体験学習を実施した。

また、校庭に測量機器を使って大阪城を描き、記念撮影を行った。

日 時 平成24年12月4日(火) 9:30～12:15

実施校 羽曳野市立 埴生小学校 6年生 57名

講 演 「測量と地図の話」

国土交通省近畿地方測量部 次長 千早昭二氏

測量体験 歩測、ボール投げ、宝探し、

高さレベル、GPS 大阪城

各コーナー及び記念撮影



測量と地図の話し



GPSコーナー



「大阪城」を囲んで記念撮影

一般社団法人 京都府測量設計業協会

◎京都府(指導検査課)との意見交換会

日 時 平成24年8月1日(水)

場 所 京都平安ホテル 銀閣の間

出席者 京都府(4名)

(一社)京都府測量設計業協会(9名)

- 日頃のお礼と府内業者育成、測量業務の分離発注の促進、適正な工期変更などについて要望しました。

◎京都市(建設局及び契約課)との意見交換会

京都市建設局

日 時 平成24年8月7日(火)

午前10時30分～

場 所 京都市役所 会議室

出席者 建設局(7名)

(一社)京都府測量設計業協会(7名)

京都市契約課

日 時 平成24年8月7日(火)

午後1時30分～

場 所 京都市役所 入札室

出席者 契約課(2名)

(一社)京都府測量設計業協会(7名)

- 日頃のお礼と市内業者の育成、設計書記載内容の明確化、業務内容の大幅変更に伴う対応、低価格入札防止対策などをテーマに意見交換しました。

◎要望活動

日 時 平成24年8月22日(水)、29日(水)
の2日間

場 所 京都府内

- 日頃の御礼と業界の厳しい状況を訴え、“地元(府内)業者への業者育成について”等の要望

を行いました。

◎京測協高度技術学院の開講

講座名 測量課「実測版大縮尺地理情報標準
(フォローアップ編)」講習会

「測量設計業界の現状と課題」講習会

「災害復旧事業について」講習会

日 時 平成24年7月31日(火)、
8月2日(木)

場 所 ウィングス京都

京測協 1階 研修室

講 師 大内 丞氏

(NPO法人全国GIS技術研究会)

京都府職員

東井 裕純氏

((社)全国防災協会災害復旧技術専門家)

受講者 16名

今年度第1回目の講習は2日間に渡り3つの異なる内容の講習となりました。1日目は、実測版大縮尺地理情報標準のフォローアップ編で一昨年度、昨年度開講した(総括実習編)(実践編)の総集編です。2日目午前は測量設計業界の現状と課題と題し、京都府職員を講師に迎え生の声を聞き、午後からは災害復旧業務における受・発注者側からのすべてのノウハウを教えていただき、協会員にとって大変役立つ講習となりました。

講座名 「情報化施工技術セミナー」講習会

日 時 平成24年9月19日(水)

場 所 京測協 1階 研修室

講 師 近畿地方整備局職員

(一社)日本建設機械施工協会関西支部職員

(一社)日本道路建設業協会関西支部職員

受講者 24名

近畿地方整備局との共催で、平成25年度からの一般化を目指す情報化施工技術の普及の取組みの一環として、最新の情報や普及による効果などについて学びました。



『高度技術学院の講習会』

講座名 設計科「施工できない設計“事例から学ぶ設計のポイント集”」講習会

日 時 平成24年11月16日（金）

場 所 京測協 1階 研修室

講 師 門河 良典氏（京測協 技術委員長）

受講者 16名

当技術委員会において会員各社から設計技術者に参加いただき、ワーキンググループを立ち上げ「事例から学ぶ設計のポイント集」を取りまとめました。成果の品質向上に役立つ事例を元にワーキンググループの生の声を聞きました。

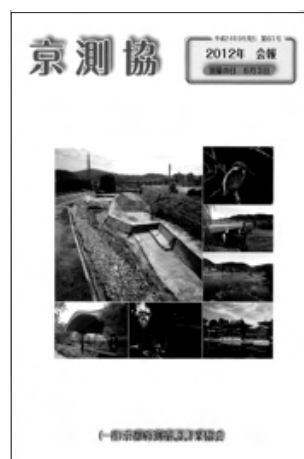
◎「会員名簿」の作成・発行

- 平成24年7月1日現在の（一社）京都府測量設計業協会（会員数53社）の会員名簿を作成しました。



◎会報の発行

- （一社）京都府測量設計業協会の年間誌、2012年会報61号（9月）を発行しました。



(社)滋賀県測量設計技術協会

○第2回技術講習会の開催

昨年の東日本大震災の教訓をもとに、あらためて地質調査等の解析の重要性に触れN値の理論値に着眼し、その理解を深めることを目的として本セミナーを開催しました。

日 時 平成24年7月25日 (水)

場 所 滋賀県農業教育情報センター
第5研修室

内 容 「N値の活用セミナー」

- ①N値の活用と設計における留意点
- ②N値の活用と施工における留意点

参加者 78名



○土木技術職員基礎研修「測量講座」の開催

行政機関の土木技術職員を対象に、路線測量や基準点測量を題材とした現場での実習を通じ、測量機器の操作や測量の基礎知識及び技術の習得を目的として開催された講座に当協会から講師を派遣しました。

主 催 公益財団法人 滋賀県建設技術センター

日 時 平成24年10月10日 (水)

場 所 「びわこ地球市民の森」内
森づくり推進事務所

- 内 容
- ①路線測量の手順と留意点
 - ②最新の測量技術の紹介
 - ③路線測量・基準点測量実習

受講者 県職員8名、市町職員11名

講 師 当協会員9名



一般社団法人 兵庫県測量設計業協会

◎研修会・講習会の開催

RCCM受験対策講習会

日 時 平成24年9月13日 (木)
9:00~17:00及び
平成24年10月11日 (木)
9:00~17:00

場 所 協会会議室

講 師 小久保 優氏

技術士講習会

日 時 平成24年10月10日 (水)
9:00~17:00

場 所 協会会議室

講 師 小久保 優氏

用地測量に係る業際問題講習会

日 時 平成24年10月31日 (水)
14:30~16:30

場 所 兵庫県私学会館 302・303号室

講 師 (一社)全国測量設計業協会連合会
副会長 方波見正氏

兵庫県との意見交換会

日 時 平成24年10月30日 (火)
午後1時30分~

場 所 ひょうご女性交流館301号室

要望事項

県内業者の入札参加機会の確保
測量業務における技術・社会貢献評価
制度の見直し
最低制限価格の見直し

◎その他

「ふれあいの祭典」に協力しました。

兵庫県主催の「ふれあいの祭典 姫路ふれあいフェスティバル」に協力し、歩測での距離当てクイズ等を行いました。

日 時 平成24年11月10日(土)・11日(金)

場 所 大手前公園、家老屋敷跡公園及び
その周辺



「但馬まるごと感動市」に参加しました

豊岡市で開催された「但馬まるごと感動市」に参加し、測量機器の展示及びGPSやTSを使用した測量体験を行いました。

日 時 平成24年11月17日(土)・18日(日)

場 所 コウノトリ但馬空港
西側イベント広場



(社)奈良県測量設計業協会

■『情報化施工技術セミナー』～TSによる出来形管理技術について～

開催日時 8月28日(火) 13:10～17:00

【講演プログラム】

開催場所 春日野荘 1F 吉野の間

13:10 開会

共 催 近畿地方整備局、
(社)奈良県測量設計業協会

13:10 情報化施工の普及について

廣瀬昌治 近畿地方整備局 企画部

協 賛 (一社)日本建設機械施工協会関西支部
(一財)日本建設情報総合センター14:00 TSを用いた出来形管理要領及び監督・
検査要領について後 援 (社)日本建設業連合会関西支部、
(一社)日本道路建設業協会関西支部、
(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部、
(財)先端建設技術センター、
(社)近畿建設協会辻田英幸 近畿地方整備局 企画部
施工企画課

14:30 情報化施工技術の概要(ビデオ)

14:45 休憩

14:55 TSによる出来形管理用3次元データの
作成について市田浩之 (一社)日本建設機械施工協会
関西支部 福井コンピュータ(株)

15:35 TSによる出来形管理の実演

神庭浩二 (一社)日本建設機械施工協会
関西支部西尾レントオール(株)

16:10 TSによる出来形管理の実施事例

大西正毅 (社)日本建設業連合会関西支部
(株)鴻池組

16:20 質疑応答

17:00 閉会



■奈良県防災総合訓練参加

訓練実施日 9月1日(土) 9:00~12:00

訓練場所 天理教白川地区内広場

＜訓練参加機関＞

行政機関、協力団体・企業、ボランティア等

＜主な訓練項目＞

住民・自主防災組織訓練、情報収集・通信訓練、自衛隊先遣隊被害状況調査訓練、交通規制訓練・障害物除去訓練、ヘリシステムによる被害状況収集訓練、救出救助訓練、医療救護所設営・運営訓練、重傷患者搬送訓練、トリアージ・災害時医療訓練、医療品・血液緊急搬送訓練、ライフライン応急復旧訓練、給水・炊き出し訓練、非難所の設営・運営訓練等

＜奈測協の実働訓練＞

(社)奈良県測量設計業協会は、平成14年6月3日に、奈良県土木部と「災害時における被害状況調査の応援協力に関する協定」を締結し、翌平成15年より奈良県防災総合訓練に参加し、緊急時に備えて実働訓練を実施しています。

訓練は、大規模な地震が発生し、一級河川の堤防が決壊し、県の当該土木事務所長から当協会に対して、被害状況調査の応援協力要請があったと想定して行われます。

要請を受けた協会員は、直ちに被害現場に赴き、災害現場の状況把握の調査を迅速に行います。この状況把握の調査は、その後の復旧活動を進める上で、もっとも大切な作業であり、また、河川から水

による二次災害を防ぐための適切な復旧計画に生かされます。



■関西G空間フォーラム in 奈良

開催日時 12月3日(月) 13:10~17:00

開催場所 春日野荘 2F 飛鳥の間

主催 国土地理院近畿地方測量部 奈良県
(一社)地理情報システム学会関西支部
(一社)日本写真測量学会関西支部
(社)奈良県測量設計業協会
NPO奈良都市再生情報センター

後援 奈良市 (社)日本測量協会関西支部

【講演プログラム】

13:10 開会

第1部 (地理空間情報に関する国の施策および研究分野の動向)

13:10 挨拶

国土地理院近畿地方測量部長 中川 勝登

13:15 地理空間情報の整備・提供と活用

国土地理院近畿地方測量部 星野 秀和

13:45 大学教育におけるOSM-FOSS4FGの活用と展開

奈良女子大学文学部仁分社会学科

地域環境学コース 準教授 西村 雄一郎

特別講演

14:15 産官学連携による奈良県における
基盤地図情報の整備と更新

奈良大学文学部地理学科 教授 碓井 照子

14:55 休憩

第2部 (地理空間情報の活用と地域の活動)

15:10 挨拶 奈良県土木部長 大庭 孝之

15:15 奈良県における地理空間情報の活用について
奈良県土木部技術管理課 松並 喜代治

15:45 橿原市の統合型GIS導入までの道程と今後
橿原市総合政策部情報政策課 宮田 弘

16:15 地下の情報を知る、まとめる
一遺跡調査を中心に一

独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 金田 拝

16:45 閉会

(社)和歌山県測量設計業協会

1 県県土整備部長との意見交換会

日 時：平成24年7月18日（水）

場 所：協会会議室

出席者：和歌山県

（尾花県土整備部長以下4名）

協会（石井会長以下5名）

県土整備部長に県内企業が受注するよう要望した。

2 県内国の出先機関、県振興局への 要望活動

日 時：平成24年9月25日（火）、

平成24年9月26日（水）

場 所：県下国の出先機関と県振興局

会員名簿と災害体制表を国の出先機関と県振興局に持参して受注活動を行った。

3 RCCM添削指導講習会の開催

講師に小久保優氏を迎えてRCCM受験のための添削講習会（講義、添削）を開催しました。

（全体講習会）

日 時：平成24年8月30日（木）

場 所：和歌山県立情報交流センター

B I G ・ U

研修内容：RCCM受験のための論文の書き方

参加者：39名

（添削）

日 時：平成24年10月1日(月)

平成24年10月2日(火)

場 所：平成24年10月1日（初山会議室）

平成24年10月2日（ビッグ愛）

研修会の内容：全体講習会

RCCM法規全般の講義及び論文の書き方をテキストにそって試験の傾向と対策を学び、論文を書くポイントを学びました。

論文の添削指導

事前に自分で書いた論文を先生に添削してもらいより良い論文になるようアドバイスをいただきました。

参加者：39人



4 情報化施工技術セミナー

情報化施工技術の最新の情報や普及による効果などについて理解を深めるとともに広く情報を発信することを目的に近畿地方整備局と本協会が共催で「情報化施工技術セミナーTSによる出来型管理技術についてのテーマでセミナーを実施しました。

日 時：平成24年10月19日（金）

場 所：ガーデンホテルハナヨ

田辺市文里2丁目36-40

内 容：

(1) 情報化施工の普及について

廣瀬昌治 近畿地方整備局企画部

(2) TSを用いた出来型管理要領

及び監督・検査要領について

辻田英幸 近畿地方整備局企画部施工企画課

(3) 情報化施工技術の概要（ビデオ）

(4) TSによる出来型管理用

3次元データの作成について

尾張哲矢 （一社）日本建設機械施工協会

関西支部 福井コンピュータ（株）

(5) TSによる出来型管理の実演

神庭浩二 （一社）日本建設機械施工協会

関西支部 西尾レントール

(6) 質疑応答

